

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」長岡校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守した床面積を確保しています。支援内容を工夫したり備品の政党などで安全面にも配慮しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令で定められた人数以上を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			玄関やトイレなどに多少の段差がありますがお声がけいただければ介助いたします。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			日々の振り返りなどで情報共有を行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートだけでなく日々寄せられたご意見ご要望を確認し改善を図っていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			弊社ホームページにて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			必要に応じて外部評価を実施していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内外の研修に参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者様とコミュニケーションを図りながら個別支援計画の作成を行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			統一したアセスメントシートを活用し、保護者の皆様への聞き取りとあわせてアセスメントを行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			支援の振り返りを行い、細かな情報共有を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			お子様の現状に合わせたプログラムを実施しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			その都度お子様に必要なプログラムとなるよう、お子様や保護者の皆様と連携して進めております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援に加えて、小集団での活動も企画しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員間での情報共有を徹底して行っています。

	⑩⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			職員間での情報共有を徹底して行っています。
	⑩⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録をとり、見直すことでお子様の成長や現状に合わせて活動プログラムを立案し、実施しています。
	⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、見直しを行っています。
	⑩⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			基本的な活動を複数組み合わせ、支援を実施しています。
関係機関 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑩⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者または支援に携わっている指導員が参加しています。
	⑩⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者の皆様や学校からのご要望にお応えし、情報共有を行っています。
	⑩⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医療職スタッフがいないため、医療的ケアが必要なお子様の受け入れに関しては、主治医等のご意見を確認したうえで慎重に判断いたします。
	⑩⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			情報提供書の作成や関係機関との連携を図っています。
	⑩⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要時には情報共有できる体制を整えています。
	⑩⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			外部専門家による研修に参加し、助言を受けています。
	⑩⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			定期的に行っているイベント等で活動する機会があります。
	⑩⑰	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		開催のお知らせがあれば積極的に参加していきます。
	⑩⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援終了後に、保護者の皆様とフィードバックの時間を設け、お子様の様子や今後の課題についてお話をしています。
	⑩⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			支援後のフィードバック時に家庭での対応方法についてアドバイスしたり、当社にて実施しているペアレントトレーニングについて情報提供を行っています。また、職員がペアレントトレーニングの知識を習得できるよう研修に参加しています。
保 護 者	⑩⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			運営規程、支援内容や利用者負担等について、契約時に丁寧にご説明するとともに事業所内に重要書類を提示しています。

への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			支援後のフィードバック時やご希望があった場合には、事業所内相談支援等で時間を設け、相談に応じています。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		小集団イベント時に、参加していただいた保護者の皆様が顔を合わせ、お話できる機会がありました。今後も定期的開催できるよう検討、企画していきます。
非常時等の対応	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			事業所内で受付者・解決責任者を選任し、苦情受付体制を整えるとともに、専用の電話窓口を設置しています。いただいた苦情に関しては社内フローを定め、迅速かつ適切に対応いたします。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログやInstagramで活動内容やイベントの開催をご案内しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切に対応しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			視覚情報などを活用しながら、状況に合わせて意思疎通・情報伝達を行っています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	教室によっては支援の様子を公開する時間を設けています。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを策定し、研修を実施しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月1回の避難訓練を実施しています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアルを策定し、研修を実施しています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			マニュアルを策定し、研修を実施しています。保護者の皆様には契約時に丁寧にご説明し、個別支援計画書にも記載しています。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーの有無を確認し指示書に基づく対応を行っています。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハット報告書を作成・保管し、職員間で情報共有をしています。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名： こどもサポート教室「きらり」長岡校

保護者等数（児童数）：43 回収数：42 割合：98%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	30	9	3	せまい。	限られたスペースの中で行える支援の工夫や備品などの整頓等で安全に活動できるように配慮いたします。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	40	2	0	人の変更が多いように感じます。 ST がいてほしい。	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	20	3		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	39	2	0	本人の苦手な事、得意な事も十分わかってくださった上でプログラムを組んでくださっています。袋縛りをすぐに習得させてくださいました。	ご本人の特性や得意不得意を考慮して根拠のある支援を心掛けています。
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	39	3	0	本人の出来事を受けて大掛かりなロールプレイングを考えてくださったこともあります。ここまでして頂いてと感謝の気持ちで一杯です。	お一人お一人の生活を考慮して根拠のある支援を心掛けています。 ご本人が楽しめる支援や成功体験を積める支援を工夫していきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	19	12		
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	42	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	41	1	0	LINEを通していつも丁寧なご報告をいただいています。本人も家族も励みになっており、ありがたく思っています。	保護者様とも密に連携を図り、支援につなげていきたいと思えます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	40	2	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	20	7		

	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30	11	0		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	41	1	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	33	6	3		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	39	3	0		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	13	1		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	20	2		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	38	2	0		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	37	3	0	きらりを通じて同じように通所している子どもと仲良くなれたら、親同士も交流できると嬉しいです。	新型コロナが5類に移行したことを受けて保護者様の座談会なども企画していく予定です。また、小集団活動や学習後の遊びなどを通してご利用者様同士が仲良くなれるように配慮しています。

- i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
- ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。